

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	実践課題制作	
科目基礎情報					
開設学科	グラフィックデザイン科	コース名	全	開設期	前期
対象年次	3年次	科目区分	必修	時間数	180時間
単位数	6単位	開設時間		授業形態	実習
教科書/教材	参考作品・参考資料は、授業中に配布する。				
担当教員情報					
担当教員	西田真一		実務経験の有無・職種	有・クリエイティブディレクター	
学習目的					
ブランディングの基礎知識から、ブランドデザイン構築・システム化、コミュニケーションデザインまで、一貫して行うプロジェクトを想定し、問題→課題→解決策の行程を習得する。これらの経験により、実際のプロジェクトでのデザイナーとしての役割やできることを学び、社会での即戦力としてのスキルを身につける。プロジェクトは、地域ブランディングを題材に各自で進めていく。					
到達目標					
地域ブランディングプロジェクトの全ての行程を経験する。デザインの力によって課題解決できることを実感し、その術を習得する。最終的なアウトプットは的確な表現になっていて、理論的にわかりやすく説明ができる。最終的に対象の市区町村に自主提案できる内容まで、完成度を高める。					
教育方法等					
授業概要	授業は、前半と後半の2部にわけて実施する。毎授業ごとにブランディングする上でポイントとなる内容の講義を聴講し、実習を行う。前半はブランドの理解から、ブランディングによるアウトプット（ロゴやスローガン）提案を行う。後半はその地域ブランドのコミュニケーションデザイン開発（広告やサイン）を行う。				
注意点	ほぼ毎授業にて課題が出ます。一度未提出になるとその後の授業での課題提出量が増加しますので、随時提出できるように極力準備してください。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する		
	課題完成度	40%	提出課題の完成度を総合的に評価する		
	リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。		
授業計画（1回～15回） 1回（4）時間 ※45分を1時間とする					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	オリエンテーション：自己紹介		自己紹介を通じてブランドを理解する。		
2回	実習：ブランディング・市場調査		ブランディング（基礎）について理解する。市場調査ができる。		
3回	実習：ブランドポジショニング		イメージボード・ブランドポジショニングマップが作成できる。		
4回	実習：コンセプトメイキング		USPやデザインコード、ステートメントが設定できる。		
5回	実習：コンセプトメイキング		USPやデザインコード、ステートメントが設定できる。		
6回	実習：デザインワーク		コンセプトを基にビジュアルアイデアを出せる。		
7回	実習：デザインワーク		コンセプトを基にビジュアル開発ができる。		
8回	実習：デザインワーク		ビジュアルを精緻化できる。		
9回	プレゼンテーション1		ブランディングした対象物をわかりやすく説明することができる。		
10回	実習：コミュニケーションデザイン		コミュニケーションデザインを理解する。コンセプトが設定できる。		
11回	実習：デザインワーク		デザインコード・トーン＆マナー・コンセプトを理解しデザインできる。		
12回	実習：デザインワーク		デザインコード・トーン＆マナー・コンセプトを理解しデザインできる。		
13回	実習：デザインワーク		デザインコード・トーン＆マナー・コンセプトを理解しデザインできる。		
14回	プレゼンテーション2		対象物のコミュニケーションをわかりやすく説明することができる。		
15回	まとめ				